



熊野町基本理念: 学ぶ力と豊かな心の実現

重点目標①
学び続ける力の育成

重点目標②
思いやりの深化

重点目標③
地域と学校の連携・協働の充実

<校訓> 友愛 真実 平和

<学校教育目標> 自律する～やり切る力の育成を通して～
熊野東中三訓: 時を守る 場を清める 礼をつくす

めざす生徒像	めざす教職員像	めざす学校像
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 目標に向かって粘り強く努力を重ねる生徒(やり切る力) ○ 相手を思いやり協力して力を発揮する生徒(協働する力) ○ 何事にも積極的にチャレンジする生徒(挑戦する力) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 粘り強く生徒に関わり切る教職員(やり切る力) ○ 高い倫理観を持ち組織的に業務を遂行する教職員(協働する力) ○ 何事にも積極的にチャレンジする教職員(挑戦する力) 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が学びたい学校 保護者が学ばせたい学校 教職員が働きたい学校 地域から信頼され、愛される学校

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

- 1 特別支援教育の視点を生かした授業改善の推進(学習の見通しやめあての提示、まとめ・振り返りの充実等)
- 2 主体的に学びに向かう生徒の育成をめざした授業改善の推進(ICT機器の効果的な活用等、個に応じた授業づくり)
- 3 各学力調査の結果の分析を活用した取組の推進(全国学力学習状況調査や熊野町学力調査等の分析等)
- 4 朝読書・東中タイムの取組徹底
- 5 「がん熊プロジェクト」の充実(研究授業の開催等)

組織的な生徒指導体制の充実

- 1 成長・発達を支える生徒指導の展開(日々の生徒への挨拶、声かけ、励まし、賞賛、対話など、個と集団への意図的な働きかけ等)
- 2 学習指導と生徒指導の一体化(安全・安心な学びの場づくり等)
- 3 生徒主体の活動の推進(生徒会活動、部活動の充実等)
- 4 生徒指導体制の確立(生徒指導主事を中心とした体制づくり(R8: 生徒指導サポート実践校))
- 5 教育相談体制の充実(年3回のアンケート及び教育相談の実施等)

コミュニティ・スクールの充実

- 1 学校と地域が目標やビジョンを共有できる体制づくりの推進(学校HP、学校だより等による積極的な情報発信)
- 2 地域と連携・協働した体験活動の推進
- 3 ふるさと教育の展開(ESD 推進、くまどく事業の活用、がんくま教室の活用、職場体験学習等の展開等)

研究主題

夢や目標をもって主体的に学ぶ児童生徒の育成
～地域と学校の連携・協働の充実を通して～

地域に愛着をもち、地域で活躍する人材を育成するキャリア教育推進事業(R8～R10)

働き方改革の推進

- ・1箇月時間外在校等時間が 45 時間以下の割合及び1年間時間外在校等時間が 360 時間以下の割合:100%
- ・「仕事にやりがいがある」と感じている教員の割合:100%
- ・「児童生徒と向き合う時間が確保されている」と感じる教員の割合:80%